

## Broaden your horizons ⑤2 ~さあ、視野を広げて!~

こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。

もう皆さんの職場には、6年制を卒業して国家試験に合格した“NEW薬剤師”が入社してこられましたでしょうか。6年制国家試験の合格率は、95%と史上初の高水準でした。一方、4年制卒で国家試験を再受験した人の合格率は37%と、これまた史上初の低水準でした。はっきりと明暗が分かれました。

入学時、1万2,300人いた学生が6年生時に9,300人まで減り、国家試験を受験したのが8,500人です。え? 残りの人たちは?という、辞めた人もいますが、大半は留年、卒業留年になってしまいました。ある大学では、卒業率が20%という事態(80%はまだ大学に残っています)で、薬学部は6年制ではなく……?という恐ろしい状態になっています。国家試験の合格率を気にするあまり、過剰反応を起こしてしまった大学がいくつか見受けられます。あまりにも恐ろしすぎて、真の合格率を世に公表できません。(苦笑)

このように、各大学が学生募集を気にして合格率順位を競っている中、今年度は東北薬科大学、東京理科大学、近畿大学、就実大学、千葉大学、金沢大学、大阪大学の7校が合格率100%を達成するという快挙の中、大学別合格率最下位となったのが東京大学です。プービー賞が高崎健康福祉大学、下から3番目が京都大学、4番目が第一薬科大学、5番目が青森大学となりました。

また、今年度の国家試験で物議を醸したのが「足りきり」です。特に、「衛生」が難しく、ある大学では不合格者の半分が合計点数で7割を獲得したのに、「衛生」の足りきりで不合格になってしまいました。まだまだ6年制国家試験は荒れそうです。そんな状況の中、選抜されたのが今、横にいる6年制薬剤師です。かわいがってあげてください。

第97回 薬剤師国家試験大学別合格状況(6年制)

(上位30位)

大学名	受験者数	合格者数	合格率	全体順位
近畿大学	120	120	100.00%	1
就実大学	84	84	100.00%	1
金沢大学	38	38	100.00%	1
東北薬科大学	244	244	100.00%	1
東京理科大学	74	74	100.00%	1
千葉大学	40	40	100.00%	1
大阪大学	23	23	100.00%	1
昭和薬科大学	202	201	99.50%	8
広島国際大学	107	106	99.07%	9
九州保健福祉大学	100	99	99.00%	10
名城大学	198	196	98.99%	11
東邦大学	219	216	98.63%	12
東京薬科大学	334	330	98.80%	13
神戸薬科大学	263	259	98.48%	14
国際医療福祉大学	126	124	98.41%	15
武蔵野大学	123	121	98.37%	16
大阪薬科大学	221	217	98.19%	17
福岡大学	218	214	98.17%	18
明治薬科大学	300	294	98.00%	19
北里大学	248	243	97.98%	20
昭和大	164	160	97.56%	21
神戸学院大学	197	192	97.46%	22
静岡県立大学	78	76	97.44%	23
広島大	38	37	97.37%	24
日本薬科大学	75	73	97.33%	25
千葉科学大学	73	71	97.26%	26
京都薬科大学	319	310	97.18%	27
星薬科大学	211	205	97.16%	28
愛知学院大学	135	131	97.04%	29
城西国際大学	134	130	97.01%	30
計	8,583	8,182	95.33%	

【合格率】 現役: 95.33% / 既卒: 38.19% / 総合: 88.31%

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子